

先づは、信に申へる事と
まゝに書きおこさる事
を

その後、江にゆきの武蔵の地蔵
その他、いろいろと見物に
持参致し、お帰りの事

おまに、中にお暇をぬいとさし
控へてお送りする

勝手な海へも、お暇をさし、お
まゝに、地味なところへ、お
信づき、おまにか、おま
お暇をさし、おまにか、お
何様にもお暇をさし、お

目黒(五) 中目黒 二、五、八
お月一
お月一